

令和3年度 第2回 四万十町地域公共交通会議 議事録

- 開催日時：令和4年3月23日（水）14：00～15：30
 - 会場：四万十町役場本庁東庁舎 地域交流センター 多目的大ホール
 - 出席者：森武士（四万十町 副町長）、山本圭（国土交通省四国運輸局高知運輸支局 輸送・監査部門 首席運輸企画専門官）、出海博史（四国運輸局高知運輸支局 総務・企画観光部門 首席運輸企画専門官）、岡田哲也（高知県中山間振興・交通部交通運輸政策課 課長）代理出席：宅間裕修、吉岡真佐人（株式会社四万十交通 代表取締役）、三浦ひろみ（有限会社丸三ハイヤー 専務取締役）、國元豊美（窪川地区代表）、津野修三（大正地区代表）、谷崎直子（十和地区代表）
 - 事務局等：川上武史、武田正人、味元加奈、小林玲央（四万十町 企画課）
真城和也、北村耕助（四万十町 大正振興局地域振興課）
都築桂、富田努（四万十町 十和地域振興局地域振興課）
土居貴之、藤田順也（アドバイザー：合同会社えこ・まち研究室）
-
-

1. 開会

- (1) 会長挨拶
- (2) 資料の確認
- (3) 会議の成立について

委員9名に対して出席者9名で、過半数を超えているため、本会議は有効である。

2. 報告事項

【事務局から資料1～3を説明】（省略）

(1) これまでの取り組み報告・・・資料1

(2) 路線バス利用状況・・・資料2

(3) コミュニティバス利用状況・・・資料3

【事務局から補足説明】

（事務局：味元）資料1の（3）公共交通空白地域へのニーズ調査について、今年度黒石地区の宅老所で國本委員のご協力を得て実施したところです。宅老所に参加している皆さんは高齢でバスに乗ることが難しく、病院や買い物も同居家族や、町内に住んでいる娘や息子に連れて行ってもらっている状況でした。

（國本）コミュニティバスを利用する人はいる。今はまだ若ので（といっても80歳代）、歩いてバス停まで行っているが、そのうちバス停までも行けなくなるので、そのときはぐるりと回ってきてほしい。5年前にはニーズがあったものが、いろいろと対応が遅れるとその時のニーズは無くなってしまいます。今後このような要望があったときは迅速に対応してほしい

い。

(津野)手を挙げたらバス停以外でも乗れる？

(事務局：小林)市街地では簡単に止められないが、それ以外では可能。

(吉岡)時間を決めて運転しているので、あちこちで止めていると時間が間に合アクセルふんで時間を取り戻すような運転になりかねないので、なるべくバス停で乗降をしていただきたい。

(会長)交通安全上の課題もあるが、利用者の立場に立てば必ずしもバス停でなくても降りできればいいですが。

(宅間)路線バス利用状況で夏場が減っているのは？

(事務局)夏休みということで定期人数が入っていない

(会長)極端に少ないところはない？一定して利用はある？

(事務局)はい。

3. 協議事項

【事務局から資料4を説明】(省略)

(1) 路線バス(窪川-大正-十和)のダイヤ改正について・・・資料4

【事務局から補足説明】

(事務局：武田副課長)

路線ダイヤの変更にあたり利用者や四万十高校に確認しました。現在は夕方便16:30大正発、道の駅とおわ17:08着となっています。16:30は以前学校に確認して下校に合わせて決めていました。今回16:30廃止、17:20に変更したところですが、待ち時間が長くなるのでは？ということでJRが18時09分、バスの最終便19時05分があるので、17:20ではなく16:30を残すことを今回考えていただきたい。

【質疑応答及び意見の提示】

(四万十交通：八木)過去何年か走らしているが、16:30には利用がない。それを考慮してこの17:20を設定したのだと思うのですが。

事務局：これまでの生徒は利用してなかったが、今年度入学予定者が、利用する可能性がある。(十和・西土佐)

(会長)今までよりは若干可能性があるのでは。

(八木)西土佐からはバスがつながっていないのでその利用は難しい。今までのデータだけではわからない部分があります。

(吉岡)今4月から走ろうとしている大正17:20十和まで行くバスを取り上げて16:30に戻したいという意見ですか？

(事務局：小林)そうです。

(四万十交通：八木)もともとの計画では窪川からの連絡をよくしようということでこの時間17:20になっているんですね。JR特急で窪川から十和まで帰ることも考えて。

会長：それもあるし、大正から十和まで帰る生徒のことも。

(八木) 高校の方に確認していただいて、実際の4月からはこの時間(16:30)。バス停の変更、時刻表の変更など1週間でやりきれないといけないのでどちらにしても決定してもらいたい。

(会長) 事務局としては16:30でいいんですね。

(事務局: 武田副課長) 学校に確認をしたいことがあります。4月から7限目が入るので学校の終了時刻は16:45になる(週何回かわからない) そうなると16:30は間に合わなくなる。学校への確認をさせていただきたい。

(四万十交通: 八木) 今回のダイヤ編成(4月1日)に反映させるということですか。

(事務局: 川上課長) 16:30の時間設定が学校側とされたと聞いてます。

一般の利用の方はほとんど乗られていない。7時間目になることに合わせるのは4月1日こだわらなくてもいいと考えますが、いかがですか。

(吉岡) この意見はいつ決まっていたのですか?

(事務局: 川上課長) JR 帰宅便がなくなったのが今年の5月頃で、高校側から要望があった。帰宅便を新たに作りましょうということなので、他の便で利用がない便と調整しましょうというスタンスだった。

(会長) 確定した時刻表が提出できない。利用者の利便性を確保することでダイヤ改正には賛成だと思うので、最終的に学校と詰めをして持ち回り議決でいい?

(事務局: 川上課長) 16:30か17:20にするのかずれるのか具体的な時刻は3つのパターン。

(吉岡) 16:45までの授業は確定?それなら17:20を残してほしい。

(事務局: 川上課長) 7時間授業は毎日ではないので。普段は16:30前に終わるので、17:20までは待ち時間が1時間くらいある。

(吉岡) 希望は16:30と17:20。

(事務局: 川上課長) そこらへんになるかと。16:45に終わって17:00とかに乗るのは厳しいし。

(四万十交通: 八木) JRは定期券を買っていく生徒が多い。16時から18時に乗るために待っている子もいる。16:30のバスに乗れるのに乗らない。17:20しかないなら、待てるのでは?すぐ帰りたいという生徒のためとかそれぞれに対応するのも大事とは思いますが。

(事務局: 川上課長) 早かったら乗れないので。

(四万十交通: 八木) あれこれ考えたらこの時刻表(17:20)が妥当とは思います。

(会長) ここは四万十交通と調整するところではないので。四万十交通に準備の時間もかかることですし、ダイヤ改正については持ち回りで議決しますか。

(國元) こういう話はここにもってくるまでに話をしておくべき。

(山本) どっちにしても待ち時間は発生するので、4月からはこの提案している内容でいいのでは。今後不具合があるようなら、変更していけばいいのでは。待ち時間を全くなしにするのは難しいのでは。

(津野) 利用率は学生の方が多い?一般の利用者のことも考えないと。

(事務局: 川上課長) 16:30に限っては一般の利用者がいない。この時間に関しては学生メインで考えていいのかなと思います。

(國本) 大正駅の連結はどうなる?

(吉岡) 16:30 については連結しません。16:30 の復活については今回初めて聞いたで、今回の案の17:20にしてほしい。

(会長) 各委員さんの意見がまとまりましたので、今回の案で決定します。

【全員挙手による承認】

(森会長) 承認されました。

【事務局から資料5,6,7を説明】(省略)

(2) コミュニティバス令和4年度ダイヤ改正・・・資料5、6、7

【事務局から補足説明】

(事務局: 大正地域振興局長) 下道線5月から実証運行スタート。1便あたり0.8人、7月に地区懇談会実施。夏場は一定増えていた。秋から冬にかけては減る傾向。冬場は1便1人切るくらいとなっている。3月に再度下道地区に入って地域の状況を聞いた。今後実証運行から本格運行に移行するには、一定の利用がないとできないという話をさせていただきました。9月まで実証運行を進める予定なので、10月の本格運行に向けて利用協力をお願いします。1日1便だけの路線バスについては、今現在今後も利用はないであろう。ぶっちゃげ廃止もやむをえないと考えている。打井川のコミュニティバスについては1便3~4人一定利用者がいます。大正方面への路線バスについては利用者が少ないので今後廃止になるのは仕方ないかなと考える。

【質疑応答及び意見の提示】

※山本専門官の意見が聞き取れず

おそらく四万十交通さんが路線バスを走らせているのに、町が割り込んでコミュニティバスを走らせるのは・・・という内容?

(國本) 四万十交通さんが利用者が利用しやすいように時間を変えたら、いいのでは。

(土居) 路線バスとコミュニティバスとではコストが違う。平日だけで考えたら5倍違う。

(吉岡) 窪川方面へ行くお客さんの要望もあった。

(四万十交通: 八木) 両方の意見を踏まえて毎日入らなくてもいいので、窪川方面に行きたい意見も取り入れた。

(会長) そのほかありませんか。

【全員挙手による承認】

(森会長) 承認されました。

5. 閉会 15:30